

各学科・専攻が提示する課題に対して事前に準備し、当日持参する発表資料を用いて、3分以上5分以内で口頭により発表する形式です。発表後は試験担当教員による質疑応答がおこなわれます。

2. 課題

学部・学科・専攻			課 題
文学部	国文学科		以下の指定図書から一冊を選び、それを推薦するプレゼンテーションをしてください。その本をまだ読んだことのない人に向けて、どのような内容か、なぜ推薦に値するのかをわかりやすく説明してください。 指定図書 ・ 鈴木健一 著『知ってる古文の知らない魅力』(講談社現代新書) ・ 樋口一葉 著『たけくらべ』(新潮文庫など) ・ 井上史雄 著『日本語ウォッチング』(岩波新書)
教育学部	教育学科		教育学部では、教員としての専門的知識、総合力、実践力を身に付け、社会や教育界の発展に寄与したいと考えている意欲的な学生の入学を求めています。以下について自身の考えを自由にプレゼンテーションしてください。 (1) あなたはどのような教師を目指したいと思っていますか。その考えが形成された背景(体験や影響を受けた書物や作品など)について、具体的に示してください。 (2) 上記に向けて、今後あなたは何をどのように実行しようと考えていますか。 ①大学入学まで ②大学入学後、それぞれについて具体的に発表してください。
人間情報学部	人間情報学科	感性工学専攻	以下に示す(1)または(2)のどちらか一つの課題について、プレゼンテーションしてください。 (1) AI(人工知能)を活用したシステムやデザインについて、興味・関心のある事例を一つ取り上げ、従来技術と比較しながら最近の動向を説明してください。また、取り上げたものに対する自身の考えも述べてください。以上を、その技術をよく知らない高齢者でもわかるように工夫して説明してください。 (2) 人がどのように感じるかという感覚特性のデータを基に新しい製品やサービスを設計したり、システムの機能を検討したりする際に、考えられる問題点を一つ取り上げて、その問題の内容と改善策を説明してください。 例：情報機器が苦手な高齢者のための取扱説明書、子どもの興味に合った絵本を創作するための AI 支援システム
		データサイエンス専攻	以下に示す(1)または(2)のどちらか一つの課題について、プレゼンテーションしてください。 (1) AI(人工知能)、予測システム、ビッグデータについて、興味・関心のあるものを一つ取り上げ、その内容を説明し、その経済的または社会的メリットについて説明してください。 例：天気予測に基づく商品売り上げ予測、AIスピーカーによる音声認識、AIカメラによる防犯および店舗管理など (2) 知覚・認知・感情・記憶などの人間の心理特性の視点から、現代社会の情報利用における問題点を一つ取り上げ、問題の内容とそう考える理由を説明してください。 問題の例：ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)上での個人に向けた誹謗中傷、個人情報流出、デジタル・デバイドなど
心理学部	心理学科		心理学部アドミッション・ポリシーの「学生に期待すること」で求められている「論理的・客観的に考えること」や「異なる意見を持つ人たちとのコミュニケーション」について、あなたがこれまで取り組んできた成果をまとめてプレゼンテーションしてください。また、その成果を活かして大学での学修にどのように取り組んでいくのかについても、本学科への志望動機や大学卒業後の将来展望をふまえてプレゼンテーションしてください。なお、発表資料は読み上げるだけの原稿とはせず、要点を端的にまとめてください(図表を使用しても構いません)。
創造表現学部	創造表現学科	創作表現専攻	以下のリストの中から1冊を選び、次の内容についてプレゼンテーションしてください。①その本の魅力をわかりやすく説明してください。また、②その本の中からお気に入りの一節(引用の長さは問いません)を紹介して、どこがどのように気に入っているのかを「自分の表現」を心がけながら伝えてください。 リスト ・ 夏目漱石 著『それから』(新潮文庫など) ・ 三島由紀夫 著『美しい星』(新潮文庫) ・ 安部公房 著『砂の女』(新潮文庫) ・ 村上春樹 著『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』(新潮文庫) ・ 吉本ばなな 著『TUGUMI(つぐみ)』(中公文庫)

学部・学科・専攻			課 題
創造表現学部	創造表現学科	メディア プロデュース専攻	以下の課題図書(1)～(3)の中から1冊を選び、課題に従って1枚にまとめた上で、2枚目では、その事例や手法を応用してプレゼンテーション資料を作成してください。なお、プレゼンテーション資料は、図や表、色や線による強調などを用いて作成してかまいません。その2枚の資料を見せながら、プレゼンテーションをしていただきます。 課題図書 (1) 岡本健・松井広志・松本健太郎 編『ゆるレポ: 卒論・レポートに役立つ「現代社会」と「メディア・コンテンツ」に関する40の研究』(人文書院) 《課題》本書の中で最も興味深いと考える研究事例(レポート例)を挙げ、それを1枚にまとめてください。2枚目では、その研究事例を応用して、あなたがやってみたい「メディアと現代社会に関する研究」のアイデアをまとめてください。何について、どんな方法で調査し、どんなことを明らかにしたいのか、課題図書を参考にしながら明解に説明してください。 (2) bird and insect 著『みようまねで自分らしい表現にたどりつく写真解体新書』(玄光社) 《課題》本書を読んで、「写真を撮るときに考えること」について、自分が関心をもった点を1枚でまとめてください。そして、本書の学びを生かして実際に自分で写真を撮ってください。スマートフォンのカメラなどでも構いません。2枚目ではその写真を掲載し、「光／形／色／構図」の4つの項目から、2つ以上挙げて分析しながら、自作の写真を解説してください。 (3) 坂本伸二 著『デザイン入門教室[特別講義]増補改訂版 確かな力を身に付けられる学び、考え、作る授業』(SB クリエイティブ) 《課題》本書の中で重要だと思った点を1枚にまとめてください。次に、2枚目では、その重要な点を参考にして分かりやすいプレゼンテーション資料を作成してください。テーマは「高校時代に力を入れた取り組み」とします。2枚目のプレゼンテーション資料を分かりやすくするために、どのような工夫をしたか説明できるようにしてください。
		建築・まちづくり 専攻	〈両専攻共通〉 あなたの好きな建築・空間(住宅、店舗、寺社仏閣、教会、公共施設等、なんでも構いません。有名無名も問いません)を1つ選んで、次の内容についてプレゼンテーションしてください。 ①あなたが選んだ建築・空間はどんな建築・空間ですか。1枚目の用紙に概要をわかりやすくまとめてください。 ②その建築・空間の好きなところ、素晴らしい、すごいと思うところを、あなた自身の言葉で2枚目の用紙に表現してください。 ①・②とも、写真、図、スケッチ等を用いてできるだけビジュアルに、また「自分の表現」をするように心がけてください。大切なのは、あなたがどう感じ、どう考えているのかです。
健康医療科学部	医療貢献学科	住居・インテリア デザイン専攻	
		言語聴覚学 専攻	以下の指定図書①もしくは②のどちらか一つを読み、それぞれの指定図書に設定されているテーマについてプレゼンテーションしてください。いずれのテーマにおいても、図などを用いてできるだけ分かりやすく述べてください。なお、あらすじを説明する必要はありません。 【指定図書①】養老孟司 著『「自分」の壁』(新潮新書) 【テーマ】あなた自身を見つめるきっかけとなったこれまでの出来事を取り上げ、あなたの考える「自分」の壁について論じてください。 【指定図書②】稲垣佳世子、波多野誼余夫 著『人はいかに学ぶか：日常的認知の世界』(中公新書) 【テーマ】生活上の現実的必要性から学ぶ能動的な学習について、身近な例を挙げて論じてください。
健康医療科学部	医療貢献学科	視覚科学専攻	以下の課題図書から1冊を選び、読んで考えたことをプレゼンテーションしてください。ただし、あらすじを説明する必要はありません。 課題図書 ・カズオ・イシグロ 著、土屋政雄 訳『わたしを離さないで』(ハヤカワ epi 文庫) ・本田仁視 著『視覚の謎 - 症例が明かすく見るしくみ - 』(福村出版) ・伊藤亜紗 著『目の見えない人は世界をどう見ているのか』(光文社新書) ・スーザン・バリー 著、宇丹貴代実 訳『視覚はよみがえる - 三次元のクオリア - 』(筑摩選書) ・砥上裕将 著『11 ミリのふたつ星～視能訓練士 野宮恭一～』(講談社)

学部・学科・専攻			課 題
健康医療科学部	医療貢献学科	理学療法学専攻	誰もが自分らしく暮らせる「健康な社会」を築くためには、理学療法士がどのような関わりや支援を行うことが重要だと考えられるでしょうか。書籍や雑誌、官公庁資料等の複数の媒体から情報を収集し、下記の項目に留意したうえで、あなた自身の考えを説明してください。 1) 発表内容を簡潔に表す20字以内のタイトルを設定してください。 2) 客観的情報と自分の考えは明確にわけて説明してください。 3) 必要に応じて図表を用いてください。
		臨床検査学専攻	「臨床検査」とは病気の診断や治療に際して行われる検査をいいます。あなたがどのような分野(業務内容)に興味を持ち、またその分野で臨床検査技師としてどのように働きたいと考えているか。それぞれ1枚ずつにまとめて、プレゼンテーションしてください。参考文献を引用した場合、その出題も記載してください。
	スポーツ・健康医科学科	スポーツ・健康科学専攻	「飲酒」、「喫煙」、「運動不足」、「食習慣の乱れ」のいずれかのテーマを選び、大学生における疾病予防・健康増進の方策をプレゼンテーションしてください。
		救急救命学専攻	以下に示す①～④の4つのテーマの中から1つのテーマを選び、あなた自身の考えを自由にプレゼンテーションしてください。 ① あなたが目指す救急救命士像について ② 救急自動車の現場到着時間を短くするには ③ 病院前での救護体制の在り方について ④ 一般市民によるAEDの使用率を向上させるには
食健康科学部	健康栄養学科		過去3年間の図書、新聞、雑誌に掲載された内容のうち、「健康」、「栄養」、「食」に関するテーマを1つ選びプレゼンテーションしてください。なお、プレゼンテーションの際には以下に留意してください。 (1) 採用した図書および記事の出典を明示してください。 (2) 内容をわかりやすく説明してください。 (3) 選んだ理由を説明してください。 (4) 内容に対する自分の考えを客観的な情報をまじえながら具体的に述べてください(参考にした資料や情報は適宜引用をつけること)。
	食創造科学科		「食と健康」、「食と環境」、「食と安全性」、「食文化」のいずれかのテーマを選び、テーマについて情報を集めてあなた自身の考えをプレゼンテーションしてください。
福祉貢献学部	福祉貢献学科	社会福祉専攻	4年後の自分を自由にプレゼンテーションしてください。
		子ども福祉専攻	大学卒業を間近に控えたあなたについて自由にプレゼンテーションしてください。プレゼンテーションする際、以下の内容に留意してください。 ・ 大学生活であなたが取り組むことを入れてください。 ・ プレゼンテーションは資料を読み上げるだけにならないようにしてください。
交流文化学部	交流文化学科	ランゲージ専攻	あなたがこれまでに経験した外国語学習や異文化との出会いをふまえ、言語や文化を学ぶことが、国際交流に積極的に関与することにどのような意義を持つかについて述べてください。その際、新聞やニュースなどのメディアで報告された事例、またあなた個人の具体的な経験や考えを使用しながら説明をしてください。
		観光専攻	観光専攻では、アドミッション・ポリシーの入学前学習の一つとして「広い視野から現代の観光を眺めるため、地域や国を超えた人の交流や世の中の出来事にたえず関心を持ち、情報収集力を身につける」ことを推奨しています。そこで自分と関わりの深い地域(国内外問わず。地元の地域も含む)を1つ取り上げ、その特徴や魅力、見どころを中心に、他の国や地域の人びとを想定し、新たな、あるいは他にはない「地域資源」の活かし方を考えて提案をしてください。 その際、(1)なぜその地域を取り上げたのか、(2)今回の提案が抱える限界点は何かを検討すること、最後に(3)提案と大学入学後の学びや自分の将来像との関係性について触れてください。 なお、以下の点に注意してください。 ① 情報収集等に関しては、どのような手段を用いたのか等、方法や手順を明確にすること ② 写真や図表等を積極的に使用すること ③ 発表に使用した参考引用文献・資料等は必ず明記すること

学部・学科・専攻		課 題
ビジネス学部	ビジネス学科	自分に関心のある商品またはサービスを1つ取り上げ、その商品やサービスをベースにした「新しい」商品、サービスを企画し、提案してください。 提案の際には以下の点に留意してください。 (1) ベースとして選択した商品またはサービスが、どのような「問題」を抱えているのか、検討してください。 (2) 提案した商品またはサービスが、実際に存在しないかどうか、を厳密に証明する必要はありません。ベースとして選択した商品またはサービスと何らかの「違い」があり、その「違い」が(1)で指摘した「問題」改善につながることを示してください。 (3) 提案した商品、サービスの仕様のみならず、おおよそで良いので販売価格も設定してください。その場合、その商品やサービスを提供するのにどのくらいのお金がかかるのかも推測してください。販売価格の設定においては、その価格で売れるかの簡単なチェックも忘れずにおこなってください。 (4) 発表資料の参考文献一覧をつけ(発表資料2枚の中に収める)、資料内で参考にした部分は適宜引用などをつけてください。
グローバルコミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科	以下の要領で資料を作成し、プレゼンテーションしてください。資料は読み上げるだけの原稿にはしないでください。 (1) グローバル化に関するさまざまな課題・問題点に関連すると思われる新聞記事を1つ取り上げ、その内容を250～300字程度の日本語にまとめ、発表資料の冒頭に記載してください。「まとめ」の末尾には出典[記事タイトル、新聞紙名、発行年月日、朝刊/夕刊、版、該当ページ]を併記してください。(出典情報は文字数に含めません。また発表資料に新聞記事の貼付はしないでください。) (2) (1)で取り上げた新聞記事を、必ず自分自身の体験や経験と関連づけたうえで、グローバル化社会にどのような人材が求められているかについて3つの側面から説明してください。発表資料やプレゼンテーションの内容は、新聞記事に基づき、発展させたものであることに留意してください。 発表資料の言語：日本語または英語(どちらでも可) 発表言語：日本語または英語(どちらでも可) 新聞記事に関する留意点：取り上げる新聞記事は、日常的に新聞を読んでいる中から見つけたもの(2025年7月以降の記事)に限定します。 ※質疑応答は日本語と英語の両方でおこないます。